





天和三津の歌詠凡

水落気碑

静まりて万民之伸後ん

と御母之真義酒大黒粒の完

雨の柀子高たよかおあし

己算よらるるも魂成取け

六歌入己が群同まのたのこたのこ

アキキ

後子海先子我

事

母情之海子

并海

海

海

作

我

读

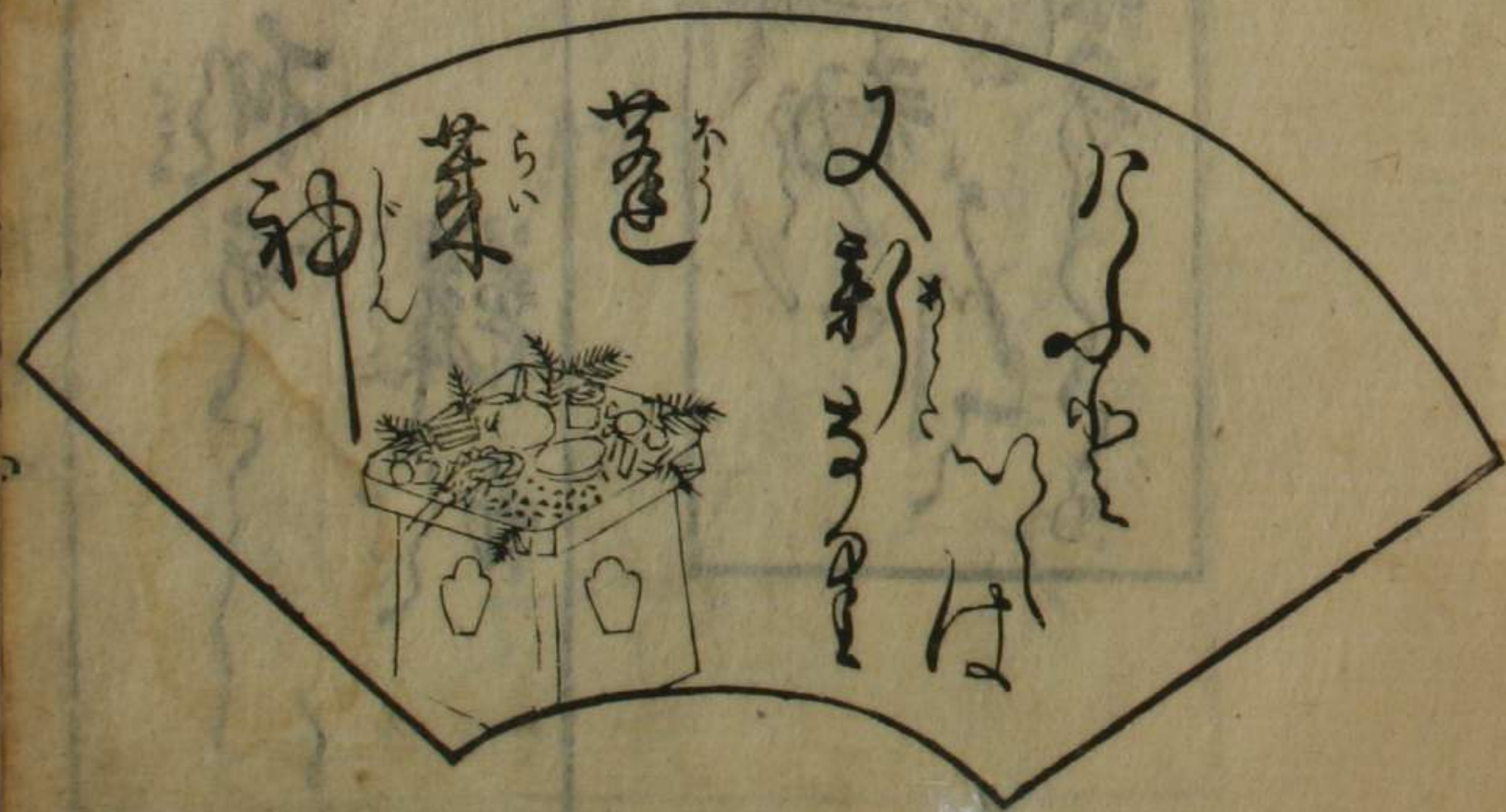
我

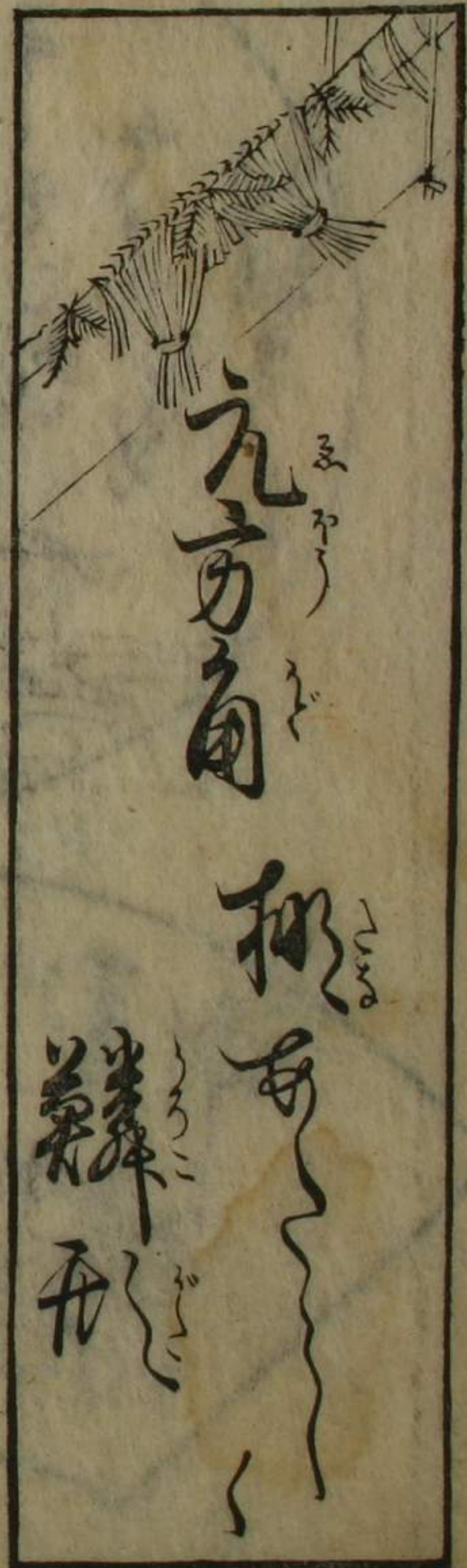
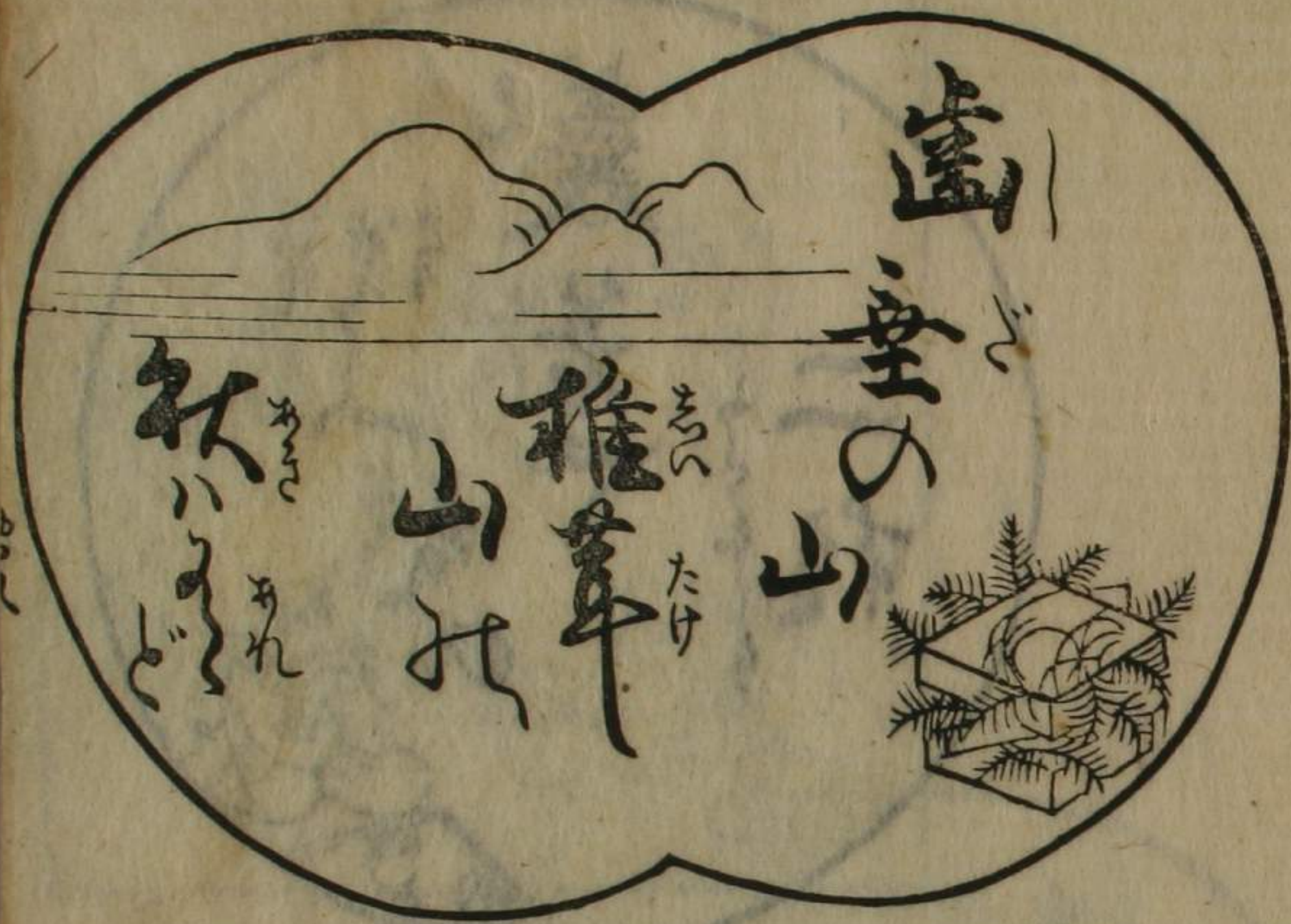
孫

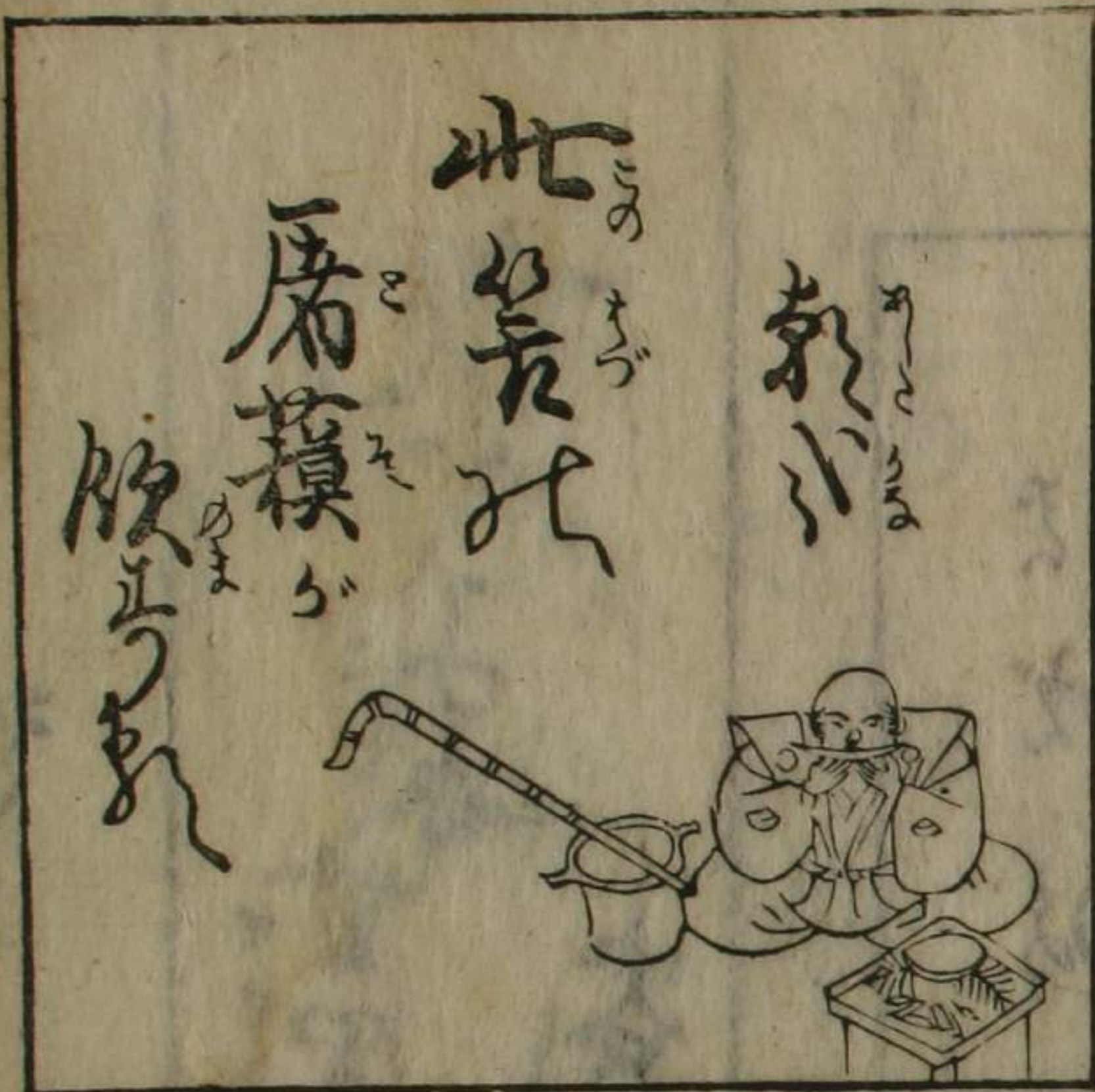
子



梅^{うめ} 水^{みづ}
 梅^{うめ} 水^{みづ}
 梅^{うめ} 水^{みづ}
 梅^{うめ} 水^{みづ}
 梅^{うめ} 水^{みづ}
 梅^{うめ} 水^{みづ}









麻あさ子こ

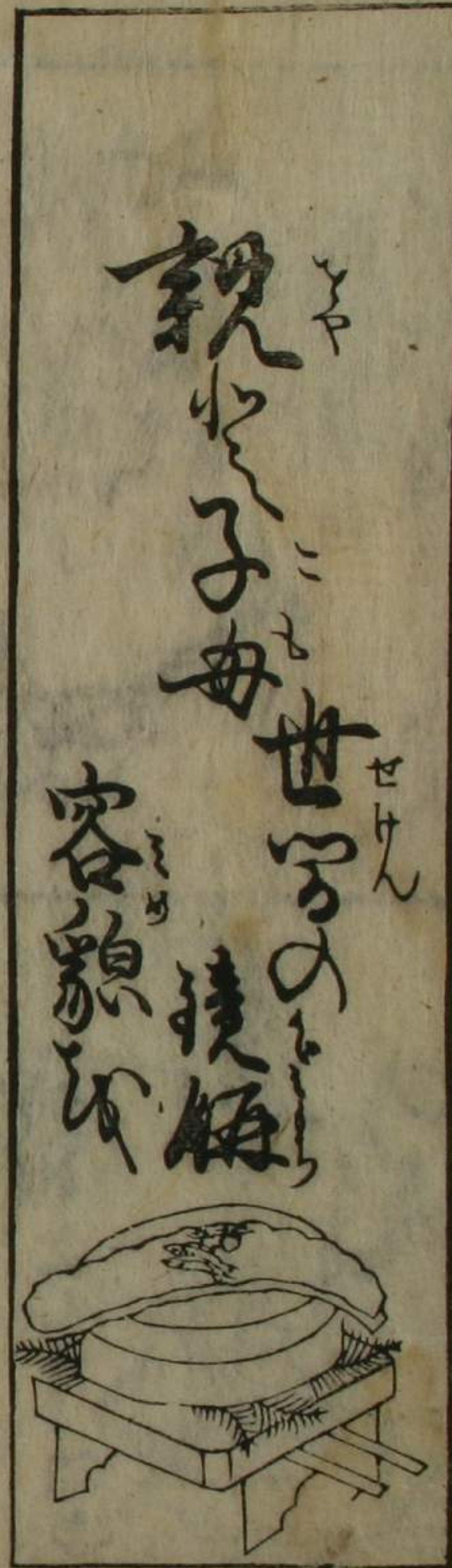
作つく是これは
 如ごとく



飲のむ者もの也なり

龍りゅう井い也なり

火ひ餅もち



親おや心こころ子こ母はは世よのよの
 積つみ徳とく
 容よう貌ぼう也なり



及およぶ
 及およぶ
 及およぶ

及およぶ
 及およぶ
 及およぶ

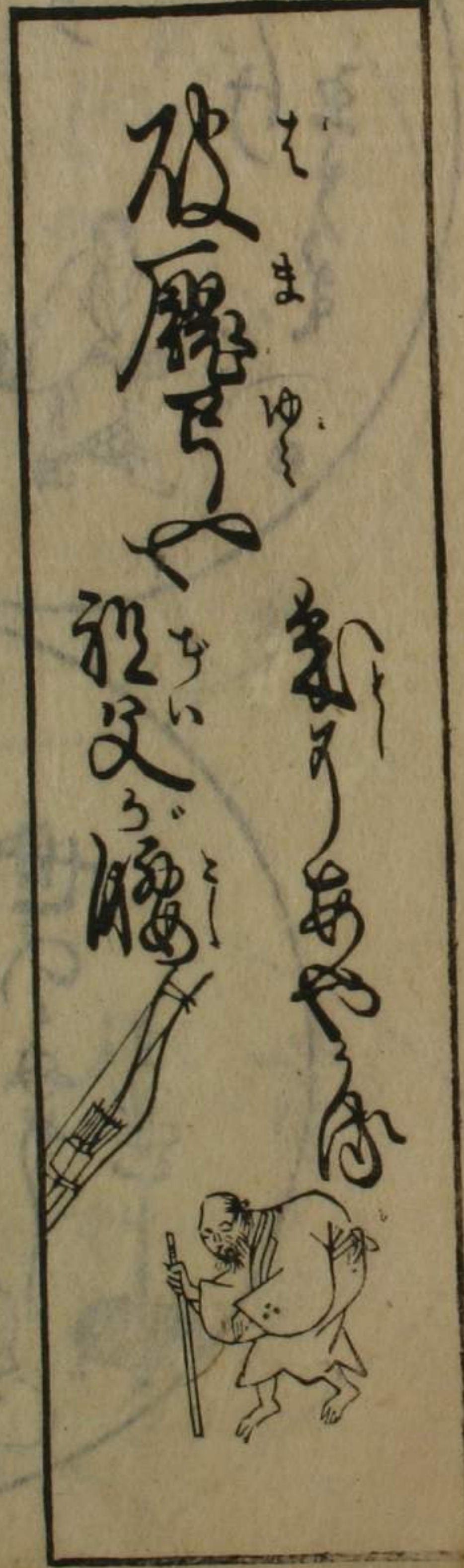
七

七

七

七





九

九




あまの

あまの





ねむい
 吹柳瓦
 分辰程


日の如き
 足子
 袋


穂ぐさ庭
 皇銀の砂
 大黒様


魚
 魚
 魚








七

十五

天知三象支正月吉目 五鬼空簿門

大坂書院の移籍文庫所

板本所

天知三象支正月吉目 五鬼空簿門

平丹書院文庫

赤木山

赤木文庫

天知三象支正月吉目

五鬼空簿門

大坂書院

移籍文庫

精乃氣之精華

之

竹乃氣